

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

<p><b>【研究課題名】</b> 腹腔鏡下胃癌手術後膵液瘻発生予防における吸収性組織補強剤（ネオベール®）の膵臓組織への貼付の有用性評価</p>
<p><b>【研究対象者】</b> 2019年1月～2021年5月までの間に、消化器外科において胃癌と診断され、診断・治療を受けられた方</p>
<p><b>【利用している検体・診療情報等の項目】</b> 〔検体〕ドレン排液 〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、身長、体重、手術関連データ（手術時間、出血量など）、腫瘍関連データ（深達度、リンパ節転移、病期分類など）</p>
<p><b>【利用の目的】</b> 腹腔鏡下胃癌手術後膵液瘻発生予防における吸収性組織補強剤（ネオベール®）の有用性評価</p>
<p><b>【研究について】</b> 遺伝子解析研究 （有・<input checked="" type="radio"/>無） 営利企業との共同 （有・<input checked="" type="radio"/>無）</p>
<p><b>【利用期間】</b> 2022年1月～2024年12月までの間</p>
<p><b>【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】</b> 研究責任者：消化器外科 池田 貯 問い合わせ担当者：消化器外科 梶原 脩平 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール：<a href="mailto:rinsho@koseikan.jp">rinsho@koseikan.jp</a>（臨床試験推進部）</p>